

第2分科会	福島大学附属小学校	第1分科会	福島大学附属幼稚園
公開授業領域 ①-1 ゲーム (ボール投げゲーム) ①-2 保健 ②ボール運動 (ゴール型) ③ボール運動 (ゴール型)		公開授業領域： 友達と一緒に体を動かして楽しむ遊びや活動	
<p><分科会研究主題> 友達と共に運動の楽しさを味わい「からだ」の高まりを感じることでできるゲーム・ボール運動の授業とは</p> <p><授業の見どころ> 子供一人一人が、見いだした問いに向かって友達や用具・器具と豊かにかかわり、運動することの楽しさを味わっている姿を見てください。</p> <p><授業者の思い・意気込み> 公開①-1：「そうやって投げれば・・・」「やったね」シュートを決めた時の楽しさや喜びを友達と一緒に分かち合うことでできる授業を提案します。 公開①-2：「今日からこれを・・・」健康についての理解を深め、子供一人一人がしっかりと実生活に生かそうとすることでできる授業を提案します。 公開②：「ここだったら・・・」「この作戦で！」三つの「D」により、ボールを持っていない時の動きを引き出すことでできる授業を提案します。 公開③：「僕のパスからゴールが！」「友達のおかげでシュートを！」そんな達成感や成就感を味わうことでできる授業を提案します。</p>		<p><分科会研究主題> 「心が動く」「体が動く」子供を育てる</p> <p><授業の見どころ> 日常的に遊んでいる中で、幼児の「心が動き」「体が動いていく」ような環境構成、教師の援助のあり方を提案します。</p> <p><授業者の思い・意気込み> 遊びの中で見られる様々な「動き」を意識し、「おもしろそう」「やってみたい」「できるようになりたい」などと幼児の心が動き、思わず体を動かしたくなるような保育をめざします。 また、幼児の興味や発達に応じて体験させたい動きを取り上げ、幼児が主体的に体を動かそうとする意欲を引き出していきます。</p>	
<指導助言者> 秋田大学 佐藤 靖		<指導助言者> 福島大学 菅家礼子	
第4分科会	福島市立御山小学校	第3分科会	福島市立北沢又小学校
公開授業領域 ①走・跳の運動 (高跳び) ②陸上運動 (ハードル走)		公開授業領域： ①体づくり運動 (多様な動きをつくる運動) ②体づくり運動 (体力を高める運動)	
<p><分科会研究主題> 目標を持ち、楽しみながら運動する子供の育成 ～楽しくルンルン バンバン運動 グングンのびる 体育の授業づくり～</p> <p><授業の見どころ> 主体的・共働的な学びの中で、子供たちがグングンと力を伸ばしていけるような、そんな体育の授業をデザインしていきたいと考えています。</p> <p><授業者の思い・意気込み> 公開①：授業の前半と後半の跳び越し方を比較し、調子よく跳べた根拠を明らかにしていきます。そして、技能の向上が見られた友達にプレゼントカードを書いて称賛するなど、仲間とのかかわりを大切にしていく姿をご覧ください。 公開②：前時までの学習内容を生かし、一定のリズムで走り越すための自分に合った課題を設定します。子供一人一人が自己の課題解決に向けて、場や練習方法を選択し、学び合いながら活動する姿をご覧ください。</p>		<p><分科会研究主題> 運動の楽しさや喜びを味わい、自ら進んで実践する力を身に付ける体づくり運動の授業</p> <p><授業の見どころ> 様々な動きと出会い、友達とかわり学び合いながら、動きのコツやポイントに気づき、見合い伝え合い、自分に取り入れる・やってみるといところから運動の質の高まり方を提案します。</p> <p><授業者の思い・意気込み> 公開①：子供達が「体づくり運動の達人」になることを目標にして、相手意識を持ちながら、動きと言葉を伝え合います。そして友達と共に「組み合わせの運動」を心から楽しむ姿を見てください。 公開②：単元構成や中心となる運動に工夫を加えながら、授業作りを行います。子どもたちが苦手としている投げる力を高めるため、各自がポイントを意識して運動に取り組む姿を見てください。</p>	
<指導助言者> 早稲田大学 吉永 武史		<指導助言者> 信州大学 渡辺 敏明	

第6分科会	福島大学附属中学校	第5分科会	福島市立平野小学校
公開授業領域 ①体育理論（運動やスポーツの多様性） ②体づくり運動（体力を高める運動）		公開授業領域 ①器械運動（マット運動） ②器械運動（跳び箱運動）	
<p><分科会研究主題> 運動・スポーツの楽しさや必要性を実感し、学習したことを実生活において活用しようとする態度を育む体育学習</p> <p><授業の見どころ> ICT機器の活用や仲間との聴き合い活動を通して、運動・スポーツの楽しさや必要性を実感させ、実生活につなげる授業を目指します。</p> <p><授業者の思い・意気込み> 公開①：ICT機器を活用し、運動やスポーツへの多様なかわり方についての理解を深めるとともに、主体的に運動やスポーツにかかわっていかうとする態度を育みたいと思います。 公開②：仲間と一緒に体を動かす楽しさを味わわせるとともに、仲間との聴き合い活動を通して運動の必要性を実感し、自分の生活や体力に応じて運動・スポーツを取り入れていかうとする態度を育みたいと思います。</p>		<p><分科会研究主題> できる喜びを味わい、力いっぱい運動する児童の育成</p> <p><授業の見どころ> 子供たちが、トライ・アドバイス・チャレンジの学習過程を通して、互いに関わり合いながら力いっぱい運動する姿をご覧ください。</p> <p><授業者の思い・意気込み> 公開①：友達と運動する楽しさを味わったり友達のよさに気付いたりしている子供たちの姿を見てください。 公開②：課題を達成するために互いにアドバイスし合ったり練習方法を選んだりするなど、思考しながら練習に取り組む子供たちの姿を見てください。</p>	
<指導助言者> 東海大学 内田 匡輔		<指導助言者> 宮城教育大学 木下 英俊	
第8分科会	福島市立福島第四中学校	第7分科会	福島市立福島第一中学校
公開授業領域： ①器械運動(マット運動) ②球技(ゴール型) バスケットボール		公開授業領域： ① 球技(ネット型) バレーボール ② ダンス(創作ダンス)	
<p><分科会研究主題> 合理的な運動を実践することによって、運動することの楽しさや喜びを実感し、主体的にかかわり合う態度を育てる授業</p> <p><授業の見どころ> 視聴覚機器・学習カード・作戦ボードなどを工夫して、生徒の学習の見通しを持たせます。生徒が互いに助言し合いながら主体的に取り組む姿をご覧ください。</p> <p><授業者の思い・意気込み> 公開①：課題を解決させるためにペアやグループで話し合う場面を設定し、ICT機器を活用して生徒自身がねらいにせまっていく姿をご覧ください。 公開②：学習カードの工夫や個人的技能の定着を図るために複数の動きをローテーションで繰り返すなど、生徒が主体的に取り組めるよう工夫しました。生き生きと授業に取り組む生徒の姿をご覧ください。</p>		<p><分科会研究主題> 仲間とかかわる楽しさを感じながら主体的に課題解決を目指し、活動する体育授業</p> <p><授業の見どころ> チームやグループ内で役割分担をしたり、話し合いの視点を明確にすることにより、仲間とかかわりながら、主体的に課題解決に向けて取り組む生徒の様子をご覧ください。</p> <p><授業者の思い・意気込み> 公開①：チームの課題を的確に捉え、その解決に向けて皆で意見を出し合いながら、主体的に学習に取り組む生徒の姿を見てください。 公開②：設定したテーマをもとに、グループでイメージを出し合いながら、そこに近づくように皆で意見を出し合い、心も体も解放されながら積極的に学習に取り組む生徒の姿を見てください。</p>	
<指導助言者> 群馬大学 鬼澤 陽子		<指導助言者> 筑波大学 寺山 由美	

第10分科会	福島県立福島東高等学校	第9分科会	福島県立橘高等学校
<p>公開授業領域：</p> <p>①球技（ゴール型）バスケットボール</p> <p>②武道（柔道）</p>		<p>公開授業領域</p> <p>①球技（ベースボール型）ソフトボール</p> <p>②球技（ネット型）バレーボール</p>	
<p><分科会研究主題></p> <p>自己や仲間の運動課題を見付け、課題解決に主体的に取り組む学習により、豊かなスポーツライフを実践する資質や能力を高める体育授業</p> <p><授業の見どころ></p> <p>運動観察や見取り稽古等を通じて、自己や仲間の運動課題を見付け、課題を指摘し合ったり、課題解決のアイデアを伝え合ったりするなど、仲間と互いに助け合い教え合う過程の中で、運動の楽しさや喜びを深く味わいながら、主体的に学習へ取り組む姿をご覧ください。</p> <p><授業者の思い・意気込み></p> <p>グループ別の練習や話し合い活動などにより課題解決へ取り組む学習を通じて、仲間と協力して目標を達成したり、その運動の持つ特性や魅力に触れながら工夫改善を図りました。生徒が、様々な場面で主体的に学習へ取り組みながら、豊かなスポーツライフを実践する資質や能力を高められる授業にしたいと思います。</p>		<p><分科会研究主題></p> <p>豊かなスポーツライフを実践するために知識を深めることができる体育授業</p> <p><授業の見どころ></p> <p>2年生による男女共修の選択体育です。お互いが協力し、技術を身に付ける過程から戦術を組み立てて実践する中で、生徒がスポーツに関する知識を身に付け、自信を持って楽しく授業に参加している姿を見ていただきたい。</p> <p><授業者の思い・意気込み></p> <p>公開①：習熟度差のある男女共修選択授業において、協働的に課題に気づき・解決していく姿と、手作りの感ある練習用具を見てください。</p> <p>公開②：男女共修の選択授業の中で、お互いの技術を高め合い戦術などについて言語活動を意図的に行わせ、知識を深めることの意義を理解しながら楽しむ姿を見てください。</p>	
<指導助言者> 甲南大学 山崎俊輔		<指導助言者> 福島大学 小川 宏	
第11分科会	福島大学附属特別支援学校		
<p>公開授業領域：</p> <p>①高等部「いろいろなスポーツ～球技～」</p> <p>②小学部「歩く、走る、跳ぶなどの基本的な運動」</p> <p>③中学部「簡単なスポーツ～球技～」</p>			
<p><分科会研究主題></p> <p>生活年齢・発達の段階・障がい特性に応じて、運動や課題に楽しく取り組む態度を育てる体育授業</p> <p><授業の見どころ></p> <p>「わかる」「できる」「ふりかえる」に視点を当てた授業づくりを行い、児童生徒の「できた」「もっとしたい」という動機を高め、目標を持って運動に取り組む姿を目指します。</p> <p><授業者の思い・意気込み></p> <p>公開①：ベースボール型ゲームの動きのポイントや仲間との作戦を生かして、意欲的に試合に臨む姿を目指します。</p> <p>公開②：児童が「思い切り体を動かして楽しみたい」という動機が持てる授業を目指します。</p> <p>公開③：ティーボールで思いっきり打って走って得点したり、ボールを捕って投げてアウトを取ったりする爽快感が持てる姿を目指します。</p>			
<指導助言者> 筑波大学 澤江 幸則			